

1 級：会計学

第1問

イ	減価償却費	①	ロ	取替法	①
ハ	投資活動	①	ニ	割引前将来キャッシュ・フロー	①
ホ	経済的単一体	①			

第2問

問 備品A～Dについて、次の①～⑤の各項目の金額を求めなさい。なお、該当する金額がない場合、またはゼロの場合は、解答欄に「－」を記入すること。

- ① 日本商工株式会社の損益計算書において 20X8 年度に計上される支払リース料
- ② 日本商工株式会社の 20X8 年度における減価償却費
- ③ 日本商工株式会社の 20X8 年度における支払利息
- ④ 日本商工株式会社の 20X8 年度末のリース資産の帳簿価格
- ⑤ 日本商工株式会社の 20X8 年度末のリース債務（未払利息を除く）の残高

備品	①	②	③	④	⑤
A	－ 千円	9,829 千円	3,145 千円	① 68,803 千円	① 66,777 千円
B	－ 千円	① 3,561 千円	① 712 千円	49,861 千円	① 53,422 千円
C	② 5,000 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円
D	－ 千円	10,484 千円	② 2,263 千円	① 47,180 千円	50,819 千円

第3問

問 次の各項目の金額を求めなさい。

- ① A 社株式取得時における A 社株式取得額に含まれるのれんの金額
- ② 20X8 年 3 月末の連結貸借対照表に計上される A 社株式の金額
- ③ 20X7 年度の連結損益計算書に計上される持分法による投資損益の金額（解答欄の借または貸のいずれかに○を付すこと）
- ④ 20X9 年 3 月末の連結貸借対照表に計上される B 社株式の金額
- ⑤ 20X8 年度において、[資料Ⅱ] の 3. に関連して P 社と A 社との取引により売上高に加減する金額（解答欄の借または貸のいずれかに○を付すこと）

①	②	4,200 千円	②	②	154,616 千円
③	借・ <input checked="" type="radio"/> 貸	② 864 千円	④	②	28,556 千円
⑤	借・ <input checked="" type="radio"/> 貸	② 12 千円			

1 級：工業簿記

第1問
問1

予算差異 ③ 23,400 円 (借方 ・ 貸方) 差異
(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

操業度差異 ③ 107,400 円 (借方 ・ 貸方) 差異
(注) () 内は「借方」か「貸方」のいずれかを○で囲みなさい。

問2

③ 17,800,000 円

問3

③ 30,300 円/Kg

問4

③ ① ②

問5

仕掛品 - 原料費			
前月繰越	317,000	完成品原価 (①	4,324,800)
当月原料費 (①	4,620,000)	次月繰越 (612,200)
	(4,937,000)		(4,937,000)

仕掛品 - 第1工程加工費			
前月繰越	483,000	完成品原価 (11,995,200)
当月加工費 (①	12,900,000)	次月繰越 (①	1,387,800)
	(13,383,000)		(13,383,000)

第2問
問1

材 料			
5/1 前月繰越	7,000,000	5/8 仕掛品 (①	1,000,000)
5/27 B 社 (①	5,955,000)	5/13 B 社 (①	4,800,000)
5/27 交付材料差異	800,000	5/27 交付材料差異 (794,000)

仕 掛 品			
5/8 材 料 (1,000,000)	5/18 製造間接費 (①	2,000)
5/18 買 掛 金 (①	199,600)		

問2

① 1191,000 円

1 級：原価計算

問1

予算貢献利益 (② 12,750,000) 円
予算営業利益 (② 4,500,000) 円

問2

予算現金残高 (② 9,500,000) 円

問3

所要借入額 (② 1,000,000) 円

問4

予算経常利益 (② 4,498,000) 円

問5

① (① 34) %

② (② 12) %

③ (② 14) %

④ (② 経営レバレッジ係数)

⑤ (② 751,365) 円

⑥ (② 98) g

⑦ (② 22,500,000) 円

⑧ (② 21,750,000) 円